横浜市中部ミニバスケットボール連盟

U-12 部会　横浜支部中部地区

第２０回　令和５年度　総会

議案書・資料

横浜市中部ミニバスケットボール連盟

第２０回　令和５年度　総会 次第

１．開会の言葉

２．会長挨拶

３．審議事項

・令和４年度　活動報告
　　競技、審判、技術、広報

・令和４年度　決算報告、監査報告

・令和５年度　活動計画
　　競技、審判、育成・普及、広報

・令和５年度　予算案

・令和５年度　役員紹介

４．その他

５．閉会の言葉

令和４年度　競技委員会活動報告

☆第４回横浜市中部ミニバスケットボール連盟春季リーグ戦

参加チーム：１次リーグ　男子 28 チーム　女子 29 チーム
２次リーグ　男子 28 チーム　女子 29 チーム
実施試合数：１次リーグ　男子 42 試合/42 試合　女子 45 試合/45 試合
２次リーグ　男子 42 試合/42 試合　女子 45 試合/45 試合
１次リーグ２次リーグ計　174 試合/174 試合

☆第２回神奈川県秋季リーグ戦（コーチライセンス E 級以上）

兼　　社）神奈川県バスケットボール協会Ｕ－１２部会リーグ戦

コロナウイルスの影響により中部支部内で開催
参加チーム：リーグ　男子 28 チーム　女子 30 チーム
実施試合数：男子 42 試合/42 試合
女子 45 試合/45 試合
計　87 試合/87 試合

☆第 43 回神奈川県ミニバスケットボール大会決勝大会

（コーチライセンス D 級以上）

チャレンジカップ・フレンドシップカップ横浜支部中部地区予選、

兼　（社）神奈川県バスケットボール協会Ｕ－１２部会横浜地区中部地区予選

日　程　：　男子・女子　9 月 3 日（日）～12 月 4 日（日）
会　場　：瀬谷 SC、旭 SC、山手中華小学校、北方小学校、他

代　表 ： チャレンジカップ 男子

瀬谷第二、瀬戸ヶ谷、一本松、左近山、星川、山手中華、二ツ橋、原・三ツ境、東希望が丘

代　表 ： チャレンジカップ 女子

鶴ヶ峰、若葉台、本宿西部、原・三ツ境、東希望が丘、さちが丘、上菅田、今宿、瀬谷第二

代　表 ： フレンドシップ 男子　　瀬谷

代　表 ： フレンドシップ 女子　　宮谷、鶴ヶ峰本町

☆第 12 回ゴールデンチャイルドカップ（GC カップ）

日　程 ：　　中止

会　場 ：

☆第 19 回横浜市中部ミニバスケットボール連盟ウィンターカップ（卒業生大会）

日　程 ： 1月２８日（土）～２月２６日（日）

会　場 ：　相沢小学校他

	優　勝	準優勝	３位	３位
男子	瀬谷第二	山手中華	星川	二ツ橋
女子	東希望が丘	若葉台	鶴ヶ峰	さちが丘

☆第 19 回横浜市中部ミニバスケットボール連盟新人大会

日　程 ： ２月１２日～継続中

会　場 ： 瀬谷第二小他

	優　勝	優勝	３位	３位
男子				
女子				

令和４年度　審判委員会活動報告

Ⅰ：審判研修会

第１回	日時	４月１０日（日）１８時～２０時		会場	ZOOM 会議	参加人数	６１名
（各地区合同）	対象	Ｂ～Ｄ級および各地区連盟強化審判員	内容	今年度の活動について（横浜市審判委員長より講義）			
第２回	日時	５月３日（火･祝）１８時３０分～２０時３０分		会場	旭スポセン	参加人数	６５名
（中部地区）	対象	横浜市ミニ連所属帯同審判員	内容	初級：基本的なシグナルの仕方，基本的な動き方の説明，実技 中級：基本的なシグナルの確認，ケーススタディ			
第３回	日時	８月７日（日）８時３０分～１５時３０分 ８月１１日（木･祝）８時３０分～１５時３０分		会場	新石川小学校 浜小学校	参加人数	２０名
（各地区合同）	対象	強化Ｄ級審判員，各地区連盟強化審判員	内容	練習試合を使用してのセレクション			
第４回	日時	１１月５日（土）１９時～２０時３０分		会場	小机小学校	参加人数	５０名
（各地区合同）	対象	Ｂ～Ｄ級および各地区連盟強化審判員	内容	横浜市大会前の実技研修			
第５回	日時	１１月１２日（日）～１２月１０日（土）		会場	市内小学校	参加人数	４１名
（大会研修）	対象	Ｂ～Ｄ級および各地区連盟強化審判員	内容	第４６回横浜市ミニバスケットボール決勝大会を使用しての実技研修			

Ⅱ：ＴＯ研修会

	日時	中止		会場	-	参加人数	-
	担当	-	内容	-			

Ⅲ：審判委員会

割り当て	日時	各種大会時		場所	各自
	担当	中部連盟審判委員会担当者	内容	各種大会の審判割り当て	
連絡	日時	横浜協会からの派遣依頼時		場所	各　自
	担当	中部連盟審判委員会	内容	県大会の割り当て連絡･横浜協会主催講習会アナウンス	
	日時	随時		場所	各　自
	担当	中部連盟審判委員会	内容	Ｅ級登録者の連絡	
会議	日時	随時		場所	SNS よる打ち合わせ
	参加	中部連盟審判委員会	内　　容	令和４年度審判委員会方針決め	

Ⅳ：新規公認審判員

Ｃ級審判員：菅原静香･斎藤誠和

Ｄ級審判員：手塚奈々･木村侑

令和４年度　技術委員会活動報告

１　選抜選手選考会

日時　　令和４年５月１９日（日）
開場　　横浜山手中華学校
参加者　連盟選抜選手候補　男女　各２５名

２　横浜市選抜選手横浜支部交歓会

日時　　令和４年７月上旬予定
会場　　未定
参加者　連盟選抜選手　男女　各１２名　　受講を希望する指導者
　→中止

３　横浜南部選抜との練習試合

日時　　令和４年８月７日（日）
会場　　横浜山手中華学校
参加者　 連盟選抜選手　男女　各１２名

４　Ｕ１２ＤＣ　地区交流会

日時　　令和４年８月１４日（日）
会場　　平塚サンライフアリーナ
参加者　連盟選抜選手　男女　各１２名

5　選抜選手選考会兼練習会

日時　　令和４年１０月３０日（日）
会場　　横浜山手中華学校
参加者　連盟選抜選手候補　男女　各２０名

6　横浜市バスケットボールフェスティバル

日時　　令和４年１２月１８日（日）
会場　　横浜武道館
参加者　連盟選抜選手　男女　各１５名

その他　　【卒業生大会での３ポイントシュート導入】

令和４年度　広報委員会活動報告

１　連盟公式ホームページの充実

平成１６年度より連盟公式ホームページを開設し、連盟からの連絡事項、お知らせや年間予定、各委員会活動予定、
連盟主催の各大会の開催要項・結果等を掲載しリアルタイムで情報提供を行い、連盟所属チームの指導者、保護者の利便性の向上を図りました。

ホームページアドレス
http://tubumini.stars.ne.jp/

２　連盟公式ホームページの充実

大会結果･大会要項の掲載

３　横浜市ミニバスケットボール連盟名簿集約および配布
神奈川県ミニバスケットボール連盟名簿配布

４月各チーム名簿原稿提出
５月横浜市名簿原稿印刷業者へ提出
６月・７月名簿原稿校正
９月横浜市名簿･神奈川県名簿各チームへ配布

令和５年度　競技委員会活動計画（案）

☆第４回春季リーグ戦（コーチライセンス E 級以上）

兼　（社）神奈川県バスケットボール協会Ｕ－１２部会リーグ戦

開催期間（予定）	4/下旬～6 月 25 日（日）間の各土日祝日で開催
場所（予定）	市内各小学校

開催期間中に各チーム 6 試合を行い登録チームの試合数を確保する事を目的とする

【1 次リーグ戦】

アンケートを基に抽選。　4 もしくは 3 チームブロックに分ける

ブロック内でリーグ戦（3 試合）を行う※3 チームブロックは他ブロックと試合を行い各チーム

3 試合行いブロック順位を決める。

【2 次リーグ戦】

1 次リーグ戦の結果に応じて、抽選。　4 もしくは 3 チームブロックに分ける

ブロック内でリーグ戦（3 試合）を行う※3 チームブロックは他ブロックと試合を行い各チーム

3 試合行いブロック順位を決める。

※1 次リーグ、2 次リーグの結果を北相東地区との秋季リーグ戦の抽選に反映させます。

☆第３回神奈川県秋季リーグ戦（コーチライセンス E 級以上）

兼　　社）神奈川県バスケットボール協会Ｕ－１２部会リーグ戦

開催期間（予定）	９月２日（土）～１０月１日（日）間の各土日祝日で開催
場所（予定）	市内各小学校・スポーツセンター

開催期間中に各チーム 3 試合を保証する

複数の支部との合同での実施とする。中部地区は北相東地区と合同で行う

順位付けは行いません。

詳細、抽選は 8 月中旬を予定しています。

☆第 20 回横浜市中部ミニバスケットボール連盟秋季大会

(兼　第 47 回横浜市ミニバスケットボール決勝大会横浜支部中部地区予選)

(兼　第 44 回神奈川県ミニバスケットボール大会決勝大会フレンドシップカップ横浜支部中部地区予選)

（コーチライセンス D 級以上）

開催期間（予定）	10 月 7 日(土)～11 月 5 日(日)間の各土日祝日にて開催日。
場所（予定）	市内各小学校

中部新人戦の上位 8 チームをシードとして、予選は各ブロックのリーグ戦方式、上位 2 チームのみ決勝ラウンドに進める。決勝ラウンドは各ブロック勝ち上がりのチームで構成されるトーナメント方式で行い、順位を決定する。

＊第 47 回横浜市ミニバスケットボール決勝大会への中部地区男女出場枠は横浜市連盟理事会によって決定(各地区チャレンジカップ出場チーム数による比例代表制)

＊第 44 回神奈川県ミニバスケットボール大会決勝大会フレンドシップカップへの中部地区男女出場枠は横浜市理事会によって決定(各地区チャレンジカップ出場チーム数による比例代表制)

☆第２０回ウィンターカップ（コーチライセンス E 級以上）

開催期間（予定）	1 月 2 1 日（日）～2 月初旬の各土日で開催
場所（予定）	市内各小学校・スポーツセンター

チャレンジカップ中部地区予選の男女ベスト 8 をシードとする。

トーナメント方式とする。最終日にフリースロー大会（トーナメント方式）を実施。

☆第２０回新人戦（コーチライセンス E 級以上）

開催期間（予定）	2 月中旬～3 月中の各土日祝日で開催
場所（予定）	市内各小学校・スポーツセンター

シードチームを設定せず、予選は各ブロック単位のリーグ戦方式、決勝ラウンド

予選 3 チームブロックもしくは 2 チームブロックの上位 2 チームのみ決勝ラウンドに進める。

各ブロック勝ち上がりのチームで構成されるトーナメント方式で行う。

男女上位 8 チームは次年度中部の大会にてシード扱いとする。

☆第 12 回ゴールデンチャイルドカップ（コーチライセンス E 級以上）

本大会はこれからの中部連盟を担うヤングメンバーの獲得を目的とし勝敗ではなく低学年の子供達にミニバスケットボールの楽しさを伝える為の大会を目的とする

開催期間（予定）	12 月中の年 1 回開催　各土日祝日で開催
場所（予定）	市内各小学校

大会参加は各チームの自由とする

大会参加費はなしとし、優勝カップ・賞状などは設けない

基本的に男女混合にはせずに、試合を行うが会場での判断で男女混合も可とする

試合形式は 4-①-4-③-4-①-4 とし 24 秒ルールは適用しない

オーバータイムやフリースローのラインも選手に合わせた審判の判断に委ねる

本大会は抽選会を行わず、実行委員会にて各区(近隣チーム)を中心に試合を割り当てる
※７人未満の場合は実行委員会にてチーム編成を行い大会参加とする

予備日に関するお願い

2023（令和 5）年度各チームの学校行事予定によって、予備日に大会を開催するかしないかが決定されます。したがって、大会近くにならないと予備日に大会を開催するかしないかが分からないことをご了承ください。

会場に関するお願い

昨今の状勢では、諸般の事情により事前にスポーツセンターを会場として確保することが困難になっております。各チームにも会場確保につきましてはご協力をお願いすることもございますが、その際は何卒よろしくお願いします。また、学校五日制完全実施にともない、土曜日開催にご協力お願いします。
中部ブロック開催の試合に関して会場の駐車場枠は設けない事とします。
応援等でのオートバイの乗り入れも禁止と致します。

会場利用に関するお願い

会場内の不審者対策として、各チーム指導者・保護者会の皆様にチーム証を付けて下さる様にお願い致します。
不審者対策は各チームの指導者・保護者会の皆様の協力が必要です。
皆様のご協力お願い致します。

一人指導者対応に関するお願い

指導者ライセンス制度の導入によりベンチ指揮をライセンス保有者が行う事になりました。
1 人指導者の対応や男女チームでライセンス保有者が 1 名では大会運営に支障が出ますので男女チームの場合は 2 名以上のライセンス保有者を立てて下さい。
また、期間内の開催に支障が出ると予想される場合は学校行事日であっても試合を組む事があります事をご了承下さい

令和５年度　審判委員会活動計画（案）

Ⅰ：活動方針

① 横浜市ミニバスケットボール連盟審判委員会からの伝達事項の徹底

② Ｂ級・Ｃ級・Ｄ級・Ｅ級のレベルアップや昇級への指導

③ 帯同審判員への指導と育成およびＴ．Ｏ指導

④ 若手レフリーの発掘と育成

⑤ 審判割り当ておよび派遣・派遣依頼

⑥ 研修会の企画・立案

Ⅱ：審判研修会

第１回	日時	５月３日（水・祝）１８時３０分～２０時３０分		会場	旭スポセン
（中部地区）	対象	横浜市ミニ連所属帯同審判員・希望者	内容	初級：基本的なシグナルの仕方，基本的な動き方の説明，実技 中級：基本的なシグナルの確認，ケーススタディ	
第２回	日時	５月中　詳細未定			
（各地区合同）	対象	Ｂ～Ｄ級および各地区連盟強化審判員	内容	座学による研修	
第３回	日時	８月上旬　詳細未定（次期Ｃ級・Ｄ級セレクション）			
（各地区合同）	対象	強化Ｄ級審判員，各地区連盟強化審判員	内容	実技研修，各試合終了後に講師中心にミーティング	
第４回	日時	１１月上旬　詳細未定			
（各地区合同）	対象	Ｂ～Ｄ級および各地区連盟強化審判員	内容	横浜市決勝大会前の実技研修	
第５回	日時	１１月中旬～１２月上旬　詳細未定			
（大会研修）	対象	Ｂ～Ｄ級および各地区連盟強化審判員	内容	第４７回横浜市ミニバスケットボール決勝大会を使用しての実技研修	

Ⅲ：ＴＯ講習会

第１回	日時	開催未定

Ⅳ：横浜市ミニ連盟強化審判員

小野修史（東希望が丘）

Ⅴ：中部ブロック連盟所属　JBA 公認審判員

Ｂ級審判員：長井章（東希望が丘）

Ｃ級審判員：菅原健一（左近山）・伊藤啓（二ツ橋）・塩見信彦（鶴ヶ峰本町）・知念正人（都岡）・菅原静香（左近山）
斎藤誠和（上菅田）

Ｄ級審判員：星雅博（瀬谷第二）・清野潤（中部連盟）・中村秀徳（中白根）・今井浩三（新桜ヶ丘）・坂下俊一（鶴ヶ峰）
山元竹史（左近山）・稲増龍之介（さちが丘）・上野知子（若葉台）・山田智慧（山手中華）・手塚奈々（大原北）
木村侑（中沢）

Ｅ級審判員：約６０名

令和５年度　育成･普及委員会活動計画（案）

1　育成選手選考会

日　時　　５月下旬
会　場　　未定
参加者　　各地区育成選手･参加を希望する指導者
内　容　　各地区育成選手による練習及びゲーム

2　横浜市 U12DC 地区交流会

日　時　　７月上旬
会　場　　未定
参加者　　各地区育成選手･参加を希望する指導者
内　容　　各地区育成選手による練習及びゲーム

3　神奈川県 U12DC 地区交流会

日　時　　８月１３日（日）
会　場　　ひらつかサン･ライフアリーナ
参加者　　連盟育成選手２４名(男子１２名　女子１２名)

4　育成選手選考会兼練習会

日　時　　１０月下旬
会　場　　未定
参加者　各地区育成選手･参加を希望する指導者

内　容　　各地区育成選手による練習及びゲーム

5　第３９回横浜バスケットボールフェスティバル

日　時　　１２月１７日（日）
会　場　　横浜武道館
参加者　　連盟育成選手(男子１５名、女子１５名)

※選抜選手から育成選手へ名称の変更

選ばれ優れた選手ではなく、育成していきたい選手という視点を指導者側が持ち、横浜の選手としてみんなで育てていくという意識を持つこと。

令和４年度広報委員会活動計画(案）

1　連盟公式ホームページの充実

平成１６年度より連盟公式ホームページを開設し、連盟からの 連絡事項、お知らせや年間予定、各委員会活動予定、
連盟主催の各大会の開催要項・結果等を掲載しリアルタイムでの 情報提供を行い、連盟所属チームの指導者、保護者の利便性の向上を図りました。2023年度も引き続き情報提供
していくとともに、内容の充実を図ってまいります。

ホームページアドレス
http://tubumini.stars.ne.jp/

2　連盟公式ホームページの運営

大会結果・大会要項の掲載

3　横浜市ミニバスケットボール連盟名簿集約および配布神奈川県ミニバスケットボール連盟名簿配布

４月各チーム名簿原稿提出

５月横浜市名簿原稿印刷業者へ提出

６月・７月名簿原稿校正

９月横浜市名簿・神奈川県名簿各チームへ配布

令和５年度　横浜市中部ミニバスケットボール連盟役員（案）

役名	氏名	チーム	
名誉会長	金子 英雄	若葉台	
	岩 田 清	帷子	横浜市ミニ連会長
会長	山本 幸司	山手中華	横浜市ミニ連参与
副会長	平 山 実	北方	横浜市ミニ連副理事長
顧問	伊澤 万樹		
	奥野山 昭雄	山元	
	藤井 英明	二ツ橋	横浜市ミニ連参与
	星 雅 博	瀬谷第二	横浜市ミニ連副理事長
理事長	熊坂 健太郎	上菅田	横浜市ミニ連技術委員長
副理事長	長 井 章	東希望が丘	横浜市ミニ連副理事長
	佐々木 淳一	東希望が丘	横浜市ミニ連技術委員
	伊 藤 啓	二ツ橋	横浜市ミニ連競技委員
	今井 浩三	新桜ヶ丘	横浜市ミニ連財務委員長
	菅原 健一	左近山	横浜市ミニ連審判委員
総務委員長	生島 久利	鶴ヶ峰本町	横浜市ミニ連ブロック代表
総務副委員長	山内希美子	鶴ヶ峰本町	
	石井 紀光	一本松	横浜市ミニ連総務委員
	高野 光弘	山元	
	木谷 美穂	大原北	
財務委員長	上野 知子	若葉台	横浜市ミニ連財務理事
	堀 内 修	瀬戸ヶ谷	
競技委員長	山元 竹史	左近山	横浜市ミニ連競技委員
競技副委員長	山田 智慧	山手中華	
	目黒 和代	原三ツ境	
	川原 一知	大原北	
審判委員長	知念 正人	都岡	横浜市ミニ連審判理事
審判副委員長	斎藤 誠和	上菅田	横浜市ミニ連審判委員
審判副委員長	清 野 潤	中部連盟	
	稲増 龍之介	さちが丘	横浜市ミニ連広報理事
	菅原 静香	左近山	
	木 村 侑	中沢	
育成普及委員長	永田 裕貴	山手中華	横浜市ミニ連技術理事
育成普及副委員長	坂下 俊一	鶴ヶ峰	横浜市ミニ連技術委員
	佐久間 大介	二ツ橋	横浜市ミニ連技術委員
	塩見 信彦	鶴ヶ峰本町	

役名	氏名	チーム	
育成普及委員	小林 麻里沙 稲 垣 穂	瀬谷第二 上菅田	
広報委員長	鈴 木 実	今宿	
広報副委員長	中村 秀徳 村 上 佐 吉 光 守	中白根 山元 権太坂	
保護者会	横山 莉美	山手中華	横浜市ミニ連保護者会理事

会計監査

保護者会	横山 莉美	山手中華	横浜市ミニ連保護者会理事

新規、移籍役員

連盟大会における注意事項

横浜市中部ミニバスケットボール連盟〔**競技規則**〕

・試合方法は中部ミニバスケットボール連盟、各大会の要項を参照してください。

・その他の規則は日本ミニバスケットボール連盟の規則と同じです。

〔T・Oについて〕

・各チームで筆記用具と笛を用意してください。

〔コート主任の役割〕

・会場提供チームの保護者会と協力して、迷惑駐車がないか監視してください。

・試合結果を競技委員まで、その日のうちに報告してください。

・各会場のスコアシートは競技委員長に渡してください。

〔会場利用について〕

・試合会場（体育館だけでなく、敷地内すべて）では禁煙です。

・会場提供チームのために、会場使用チームは１チームにつき、トイレットペーパー １個、　足拭きマット１枚を用意してください。

・高校やＳ・Ｃを利用する場合、各コート最終試合のチームは、体育館の清掃がありますので、ご承知おきください。・応援の方は上履きを持参してください。

・ゴミは各チームで持ち帰ってください。学校の施設にイタズラすることは厳禁です。

・体育館外での移動やアップは、必ず外ばきと外専用のボールを使用し、
グラウンド利用団体に迷惑がかからないように注意してください。

〔車について〕

・車利用については、基本会場内の駐車は出来ません。しかし車利用が特別な理由で
認められた場合は、紙にチーム名を記入してどこのチームか分かるように車の内側に入れて下さい。

・保護者の方の応援も、公共の交通機関を利用して来ていただければ幸いですが、
どうしても車で来る場合は試合会場の乗り入れはもちろんのこと、路上駐車も厳禁です。
事前に近隣の有料駐車場等があるかどうか調べた上で、車を利用してください。

〔その他〕

・試合会場での不審者に対する防御策として、会場入り口付近にはミニバス関係者以外の立ち入り禁の張り紙、各チームごとのＩＤカード着用等を行い、対策を各チームにて講じて頂くように御願い致します。

大会における選手・児童の引率・輸送に関する規定

平成 16 年 5 月 3 日

横浜市中部ミニバスケットボール連盟主催・主管大会において以下の規定を適用する。

大会会場への児童の引率・輸送は、保護者の責任において行なう。

輸送手段としては、交通事故防止や混雑緩和の社会的見地からみれば、電車・バス等の公共交通機関を使用することが望ましいが、自家用車等を使用する場合、以下の規定を遵守するものとする。

・大会会場敷地内への車両等の乗り入れは応援保護者も含めて指定車両以外禁止する。

・乗り降り、荷物の積み下ろし等を行なう場合は、大会進行や周辺住民の迷惑にならないような場所で行なう。

・周辺住民からの苦情を受けたり、路上駐車等の法律違反をした場合は、連盟として該当チームに対して厳重に指導する。（場合によっては罰則も適用する）

※指定車両というのは、大会役員、派遣審判、チーム1台の車両但し、会場によっては乗り入れ禁止の会場もあります。

横浜市中部ミニバスケットボール連盟

ベンチマナー等について

ミニバスケットボール競技規則の【まえがき】に「競技が友情，ほほえみ，フェアプレイの精神によっておこなわれること」とあります。また，「ゲームで勝敗を競うのは，子どもたちにとって非常に魅力的なことではありますが，何が何でも勝つという考え方を子どもたちに教え込んではいけないのです。.....そして，必要な厳格さと寛大さを併せ持ち，広い視野にたって規則を理解し，子どもたちが何を身につけるべきかを考えてほしい」とあります。
わたしたち指導者は，このことを肝に銘じ，子どもたちをよりよく成長させるために，ミニバスケットボールの指導を行わなければなりません。そのために，試合中でのベンチマナー等について下記の内容を十分に理解し，ご協力をよろしくお願いします。

１．コーチ等のベンチマナーについて

次のようなことを行ってはいけません。

（１）　審判，ＴＯや相手に対して，不作法に話しかけたり，プレイに対して「ファウル!」「歩いた！」等，大声を出したりして，審判の判定に過剰なアピールをすること。

（２）　テーブルや椅子をたたいたり，蹴ったりすること。

（３）　試合中にコートの中に入ること。(選手の負傷等，特別な場合を除く)

（４）　チーム・ベンチ・エリアを離れて，指示を出すこと。

（５）　ベンチ内に，鳴物を持ち込むこと。ビデオ・写真撮影，携帯電話を使用すること。

（６）　ベンチの内外を問わず，選手に対して暴力的な行為を行うこと。

このような行為に対して，審判は厳格に対処します。また内容によっては，大会本部としても注意や警告に留まらず，出場停止等の重い処分をすることがあります。

２．審判・テーブルオフィシャルズへの支援について

ミニバスケットボールは，審判やテーブルオフィシャルズが未熟な場合があり，試合中に判定や処置などにミスが起きることが考えられます。しかし，ベンチや観衆はそれを非難することなく，同じミニバスケットボールを育てる仲間として寛容に対処すべきだと考えます。
ご協力をお願いします。
しかし，審判やテーブルオフィシャルズは，その寛容さに甘んじることなく，選手やベンチがその力を最大限に発揮できるよう，常に普段から技術の向上に向けて努力すべきことは言うまでもありません。

３．指導者の暴力行為について

試合会場においてだけでなく，そのチームが試合中か否かを問わず，選手に対して指導者が暴力的行為を行うことは厳に慎むべきことです。これは，単に自チーム内においての問題ではなく，児童の人権擁護と健全な育成・

指導の点から，ミニバスケットボール全体に対して大きな誤解を招く恐れがあるからです。暴力的行為が認められた場合，大会本部は，そのチームに対して厳格な処置を行います。

４．保護者の応援について

保護者の応援は，ミニバスケットボールの性格上，必要不可欠なものといえます。しかし，興奮のあまり，時に自チームの応援に留まらず，相手チームの中傷や審判への罵声が聞かれることもあります。このベンチ外の応援については，ルール上何ら規定はありませんが，ミニバスケットボールにおいては，子どもたちとの関わりにおいて，それを容認することはできません。

また，チームの品位や指導者の資質まで疑われることにもなります。このような点から，各チームの指導者は，ベンチ外の応援についても十分なご配慮をお願いいたします。

横浜市中部ミニバスケットボール連盟　審判委員会

テーブル・オフィシャルズ　マニュアル

オフィシャルテーブルの配置

アシスタント・スコアラー	スコアラー	タイマー	２４秒オペレーター

コート側

スコアラー　　【スコアシートの記入と審判への合図】

・アシスタントスコアラーと協力しスコアシートを記入する。

・次のことを合図して審判に知らせる。

① プレイヤーの５回目のファウル

② タイム・アウト【前半・後半及び各延長時限に１回ずつ】

1) タイム・アウトは、審判が笛をならして時計を止めたときか、相手チームのフィールド・ゴールが成功したとき（ボールがシューターの手から離れる前までに申し出が必要）に認められる。

2) フリースロー・シューターまたはスローインするプレイヤーが、ボールを持ったときは合図をひかえ次の機会まで待つ。

③ タイムアウトのときの交代　※合図のブザーは長めに押す事

アシスタント・スコアラー　【アナウンスとファウルの回数表示】

・スコアラーに声などを出し協力する。（得点、得点者をアナウンス）

・そのつど、プレイヤー・チームファウルの回数を表示する。

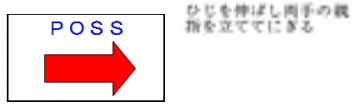
・アシスタントスコアラーがポゼション・アローを担当しても構わない。

ポゼション・アロー

※表示器具の操作は、スコアラーの担当となっているが、負担を減らすため、アシスタント・スコアラーが担当しても構わない。

1) ゲーム開始のジャンプボールでボールを保持した相手チームの攻撃する方向を ⇒ で示す。

2) そのあとは、ジャンプボールが審判に伝えられるたび交互に、スローインが与えられるので、矢印の向きを変える。



タイマー【ゲーム・クロックと得点表示の操作】

・前半と後半の開始３分前と１分前に合図器具をならす。

・競技時間（６分）、クォータータイム（１分）、ハーフタイム（５分）、インターバル（２分）、延長時限（３分）の時間をはかり、**それぞれの終わりに合図器具をならす。**

得点版用表示	
5	6：00～5：00
4	4：59～4：00
3	3：59～3：00
2	2：59～2：00
1	1：59～1：00
1/2	59’9～30’0
1/4	29’9～15’0
0	14’9～0’00

・タイム・アウトの時間をストップ・ウォッチではかり、

３５秒で１回目、４５秒で２回目の合図をならす。

※タイム・アウトの時間は２４秒オペレーターが担当しても構わない。

1) ゲーム・クロックを動かすとき

・ジャンプ・ボールの場合、ジャンパーがボールをタップしたとき

・スロー・インまたはフリー・スローが不成功でゲームが続けられる場合、ボールがコート内のプレイヤーに触れたとき

2) ゲーム・クロックを止めるとき

・各時限が終わったとき

・審判が笛をならしたとき（ファウル、ヴァイオレイション、

ジャンプ・ボール、ゲームの中断など）

・あらかじめタイム・アウトを請求しているチームの相手チームがフィールド・ゴールで得点したとき

２４秒オペレーター　【２４秒計の操作】

1) ２４秒計のはかり始め

・どちらかのチームがコート内でボールを保持（ボールを持つかドリブル）したとき。

2) ２４秒のおわり

・ボールがシューターの手からはなれ、バスケットに入るかリングにふれたとき。

・相手チームがボールを保持（ボールを持つかドリブル）したとき

※ボールに触れただけでは保持にはならない

・審判が笛をならしたとき。（ファウル、ヴァイオレイション、ジャンプ・ボール、ゲームの中断など）

※オフェンスリバウンドをとった場合は、１４秒リセットをする。

24 秒小旗

なし	0:00～0:14
黄色	0:14～0:19
赤色	0:19～0:24

※アシスタントスコアラーは審判の伝達の後、個人ファウル・チームファウルの数の表示をし、このスコアーシートに記録すること。

※常にスコアラーと確認しながら行うこと。

アシスタントスコアラーチェックシート

チームA（白色）	タイムアウト					
	前半		後半		延長	
	番号	ファウル				
チーム名		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
コーチ						

チーム・ファウル	
1 クォーター	2 クォーター
1	1
2	2
3	3
4	4
3 クォーター	4 クォーター
1	1
2	2
3	3
4	4

チームB（濃色）	タイムアウト					
	前半		後半		延長	
	番号	ファウル				
チーム名		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
		1	2	3	4	5
コーチ						

チーム・ファウル	
1 クォーター	2 クォーター
1	1
2	2
3	3
4	4
3 クォーター	4 クォーター
1	1
2	2
3	3
4	4

令和４年度中部連盟（市連盟・U12 部会）　年間計画

	横浜市中部ミニ連盟	横浜市ミニ連盟	U12部会
春季リーグ戦	4月下旬～6月25日（日） 市内各小学校 1次リーグ、2次リーグ（各3試合）		
育成	5月下旬 中部連盟育成選手セレクション 中部連盟育成チーム編成	７月上旬 育成選手横浜市DC地区交流会 場所(未定)	神奈川県U12DC 地区交換会 （ひらつかサン・ライフアリーナ） ８月１３日（日）
秋季リーグ戦	９月　２日(土)～１０月　１日(日) 中部地区は北相東地区と合同で行う 市内各小学校、スポーツセンター （3試合）		
秋季大会	県大会中部予選 １０月　７日(土)～１１月　日(日) 決勝トーナメント 市内各小学校	決勝大会兼全国、関東大会横浜市予選 （男女、各２４チーム） １１月１１日（土） ～１２月　３日（日）	決勝大会兼全国、関東大会神奈川県予選 （男女、各　チーム） １月６日（土）南足柄市体育センター、秦野総合体育館 ７日（日）横須賀北体育館 ８日（月）伊勢原、秦野総合体育館、秋葉台文化体育館 14日（日）横須賀アリーナ 22日（土）平塚総合体育館
育成	10月下旬　育成選手選考会件練習会 ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ育成ﾁｰﾑ編成	横浜バスケットボールフェスティバル １２月１７日(日) 横浜武道館	・第４５回関東ミニバスケットボール大会 令和６年３月２，３日　茨城県

卒業生大会・新人戦	ウィンターカップ、新人戦　抽選会（１２月上旬） ウィンターカップ １月２１日（日）～２月初旬の各土日で開催 新人戦 ２月中旬～３月中の各土日で開催 ゴールデンチャイルドカップ（ＧＣカップ） １２月中の年１回開催（４年生以下対象）	横浜市ミニ連総会 (４月上旬)	・第５５回全国ミニバスケットボール大会 令和５年３月 28 日～31 日 開催場所　東京都

＊スケジュールは予定ですので変更が出ることもあります。